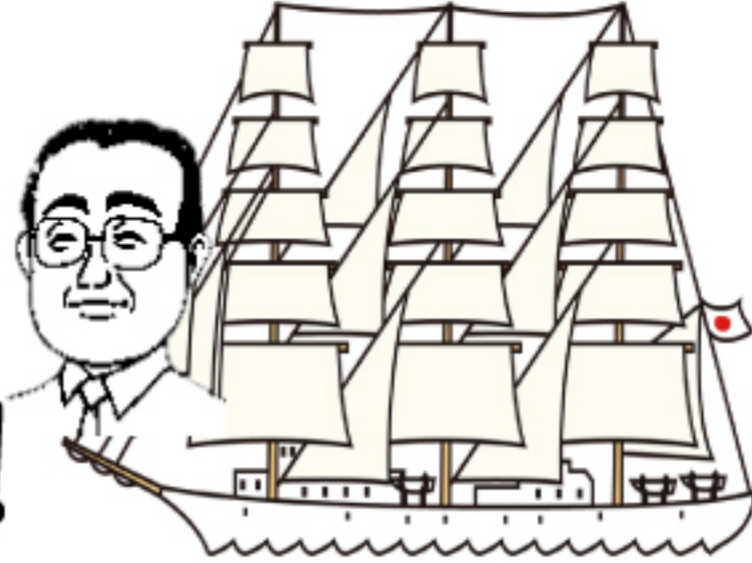


# 田村まさゆき丸 町民を乗せて どこに向かうのか！



第011号 2017/07/10  
949-6103 新潟県南魚沼郡  
湯沢町大字土樽232



Donco  
新聞

並木としひこ後援会

<http://donco.jp>



070-2155-3047

[toshi@snow.co.jp](mailto:toshi@snow.co.jp)

湯沢町議会 6月定例会 一般質問

## ■入湯税について

(問) 温泉を運用するには、多大な経費が必要。支払い入湯税から、組合等に補修費として、戻してもらうことができないか？

(答) 慎重に判断するが、現在は考えていない。

## ■隣接地における迷惑行為について

(問) 警察の民事不介入により困っている町民がいる。隣接地の迷惑行為に対しての町の対処方法は？

(答) 町の対処方法を検討していく。

## ■町長の目指す町の将来像について

今の日本の経済状況

- ・今は円安であるのでインバウンドが有効であるのだが、円高に振れば状況は一変します。
- ・エンゲル係数が上昇に転じている。遊びに金がまわらない。
- ・17年度の設備投資は中小企業50%止まり。
- ・裕福と貧困の2極化、裕福な層は海外旅行。貧困層は、遊びにお金が回らなくなっている。

町長は、行政のトップとして湯沢町の将来像を当然、持っておられると思います。

湯沢町は長期計画として

- ・湯沢総合戦略
  - ・湯沢町総合計画後期基本計画
  - ・湯沢町観光復興計画
- がある。

この長期計画は、町長が変わろうとも町の目指すところは変わってはいけない計画。

町長の思いは、中短期計画に取り込まれなければならない。

そうでないと、田村まさゆき丸という船が町民を乗せて、どこに連れていこうとしているのかわかりません。

町長の思いがわかれば、民間も設備投資が容易になります。これから湯沢町が、どこに向かうのかわからない状態で投資はできません。

町のかじ取りは、町長の仕事です。方向性をだすことには、お金がかかりません。

今の世の中、何か特化した町づくりでなければ生き残りができません。

町長は、熱い思いの太い幹を持ってもらわなければなりません。

今の町長の政策は、ちょっといいことがあると方向性がないまま、それに飛びつき、太い幹がないまま、まるで盆栽のように枝だけ多くまとまりのない政策になっておられると思います。

町長は、「職員の意見を尊重し、責任は私が持つ」と言われた。裏をかえせば私には政策がないということではないのか？

(問) 夏場の観光について  
町長は冬のスキーと言われるが、灯油代、燃料代などで以前よりは、儲けが少なくなっている。  
宿は夏がなければ苦しい状況になっている。  
町長は、観光客数が増えたと言われますが、ワールドカップで2000万円+職員の人件費の  
何千万と去年の加速化交付金の

- ・ビッグデータ解析 1150万円
- ・商品企画造成 705万円
- ・プロモーション 2210万円
- ・受入体制整備 400万円
- ・温観web作成 1300万円

のお金を使っても一昨年を越えられなかった。この結果をみても観光客数は、減っています。  
このことを踏まえて、夏場の観光についてお答え下さい。

(答) 総合戦略に基づいて、自然環境、観光施設、歴史文化を強化していく。

※「町長の目指す夏場の観光の将来像」と通告していた。

町長の思いを、答弁して頂くだけでよいことだが、「行政と私の考えは一緒だと」行政の書いた  
文書をそのまま読まれていた。私は違うと思う。

(問) 若者の職場の確保や若手の起業について 人口問題について  
広報官や企画政策課の方々は一生涯懸命やって頂き成果をだしています。しかし、若い人に住んで  
頂くには職場がない。働く職場がない地域に、移住定住して頂いても先が見えています。

**宣伝をして若い人を呼んで職場を増やすことは実現性としては低いです。**

その移住定住ビデオをつくる前に、若い人の職場対策ができていたのか？

もし対策ができておられないなら、**宣伝先行ではお金がいくらあっても足りません。**

(答) 移住定住ビデオ作成と若者の職場確保を平行していく。

※湯沢にも職場はあると町長は言われた。30歳前半がターゲットであるならば、家賃払って、  
子どもを大学まで通わせるための職場があるのか？その職場があれば、自分の希望に合っていないくても  
我慢して働いて頂けると思うが？

(問) 財政の苦しい中、予算を絞り出し「キラリと光る町」づくりをしていくことについて  
**他地域から外貨をかさがなければならぬ。** それには特化した町づくりをしなければならない。  
特化した町でなければ生き残れない。(教育、スポーツ、自然環境、他のどれかの特化した町づくり)  
**総合的に無難な町づくり**をするのであれば、頭を下げて南魚沼市との合併の道しか残らない。  
合併しないことを選んだわけであるから、特化した町づくりが必要だと思われる。  
このことをどのように思われますか？

※ 時間切れで質問できず。

(問) その**将来像のベクトル(方向性と強さ)**を、町民と共有するための意思の持ち方について  
町長と町民の思いのベクトルが同じになって初めて到達点が同じになると思います。100%  
同じになることはできませんが1/3近くは町長の湯沢町に対しての思いのベクトル共有ができるよう  
務めなければいけないと思います。どのように、町民に思いを伝えるか真剣に考えて頂きたい。  
後援会員でさえ町長が何を考えているのかわからない。後援会内でも、春会、ゴルフコンペしか  
ありません。**町長の考える将来像がどのようなものか見えてこない。町長の思いがどこまで実現して  
いるのか見えてこない。**

町長懇談会も**昼間にも**行うとのこと。**きちんとテーマを決めて**やらない限り結果はみえている。

今回のテーマは「ワールドカップ」は、いいテーマだとは思いますが？

町民は、報告を待っていない。決断するまえの話し合う場所、町長が町民の話を聞くという姿勢が  
大事であると思うが町長のお考えをお聞きします。

(答) 町長懇談会、町長喫茶室等で理解して頂く。